

こけんぼりがわ  
【14】五間堀川

1.概要

五間堀川は、柴田町成田の丘陵地に源を発し岩沼市街地を貫流した後、岩沼市矢野目地内で左支川志賀沢川と合流し、岩沼市寺島より阿武隈川河口部に合流している流域面積 1.1 km<sup>2</sup>、流路延長 20.671 kmの一級河川である。

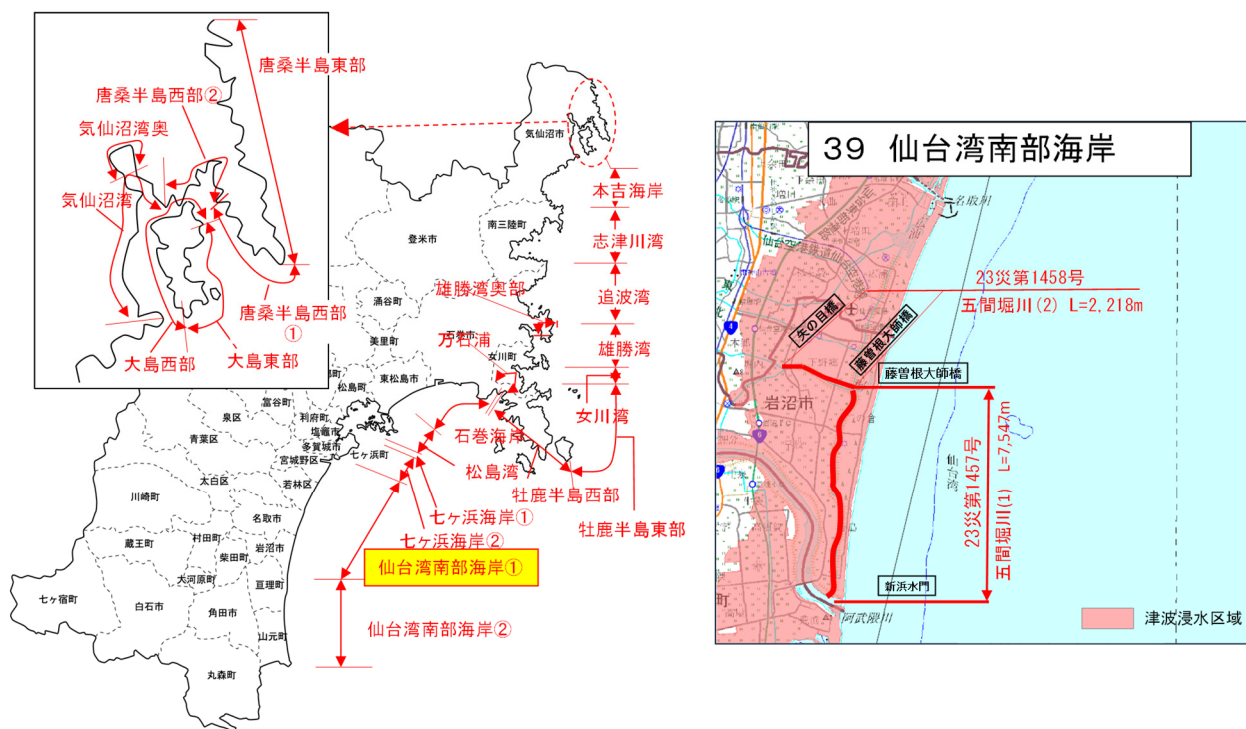


図 4-14-1 位置図【五間堀川】

2.震災後の状況

(1) 被災前後の状況

震災以前、五間堀川周辺は海岸林や農地、工業団地、宅地等が存在したが、津波により甚大な被害を被った。また、五間堀川も沿岸部の広範囲に渡って堤防崩壊、堤防破壊、堤防亀裂、現場打コンクリート張護岸変状等の大きな被害を受けた。



図 4-14-2 震災前後の五間堀川の状況（新浜水門～藤曽根大師橋区間）【五間堀川】





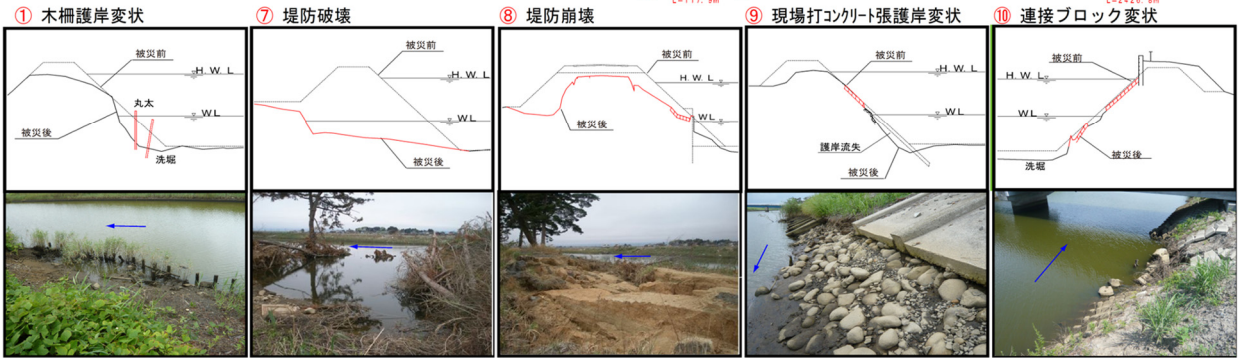
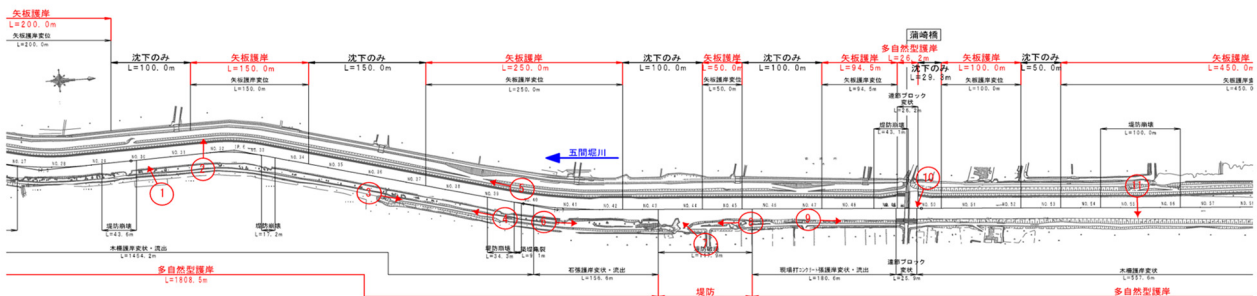
図 4-14-3 震災前後の五間堀川の状況（藤曾根大師橋～矢の目橋区間）【五間堀川】

(2) 被災状況

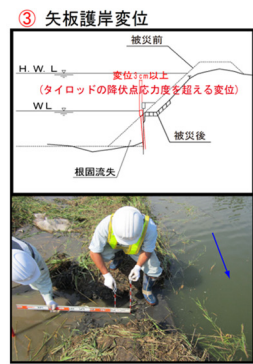


五間堀川被災状況（新浜水門～藤曾根大師橋区間 1）

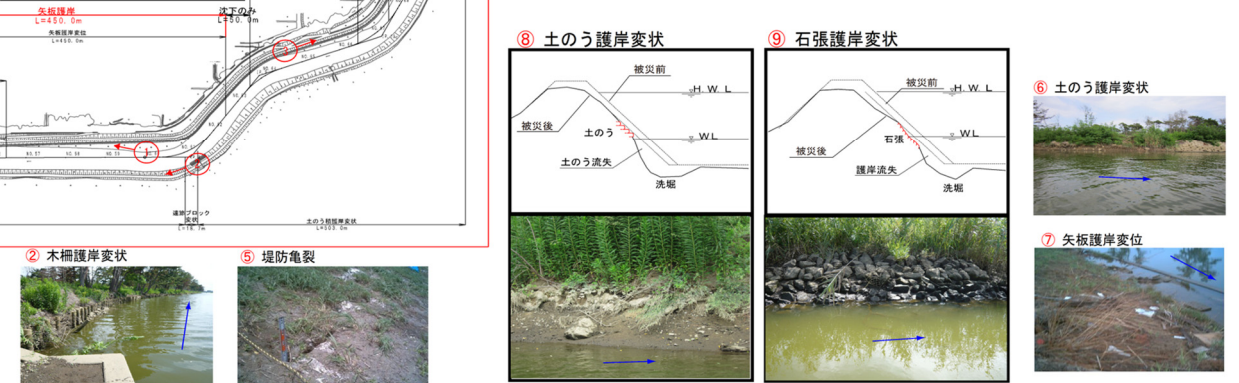
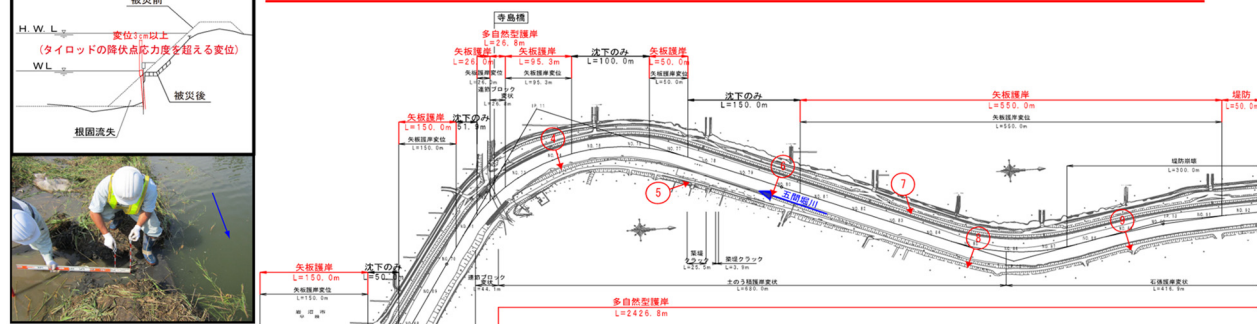
【津波水位対応区間】L=7,547m



五間堀川被災状況（新浜水門～藤曾根大師橋区間 2）

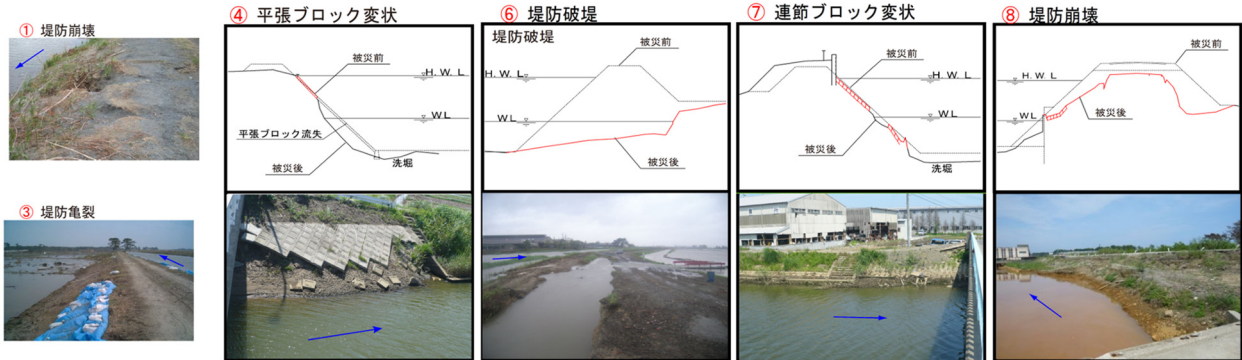
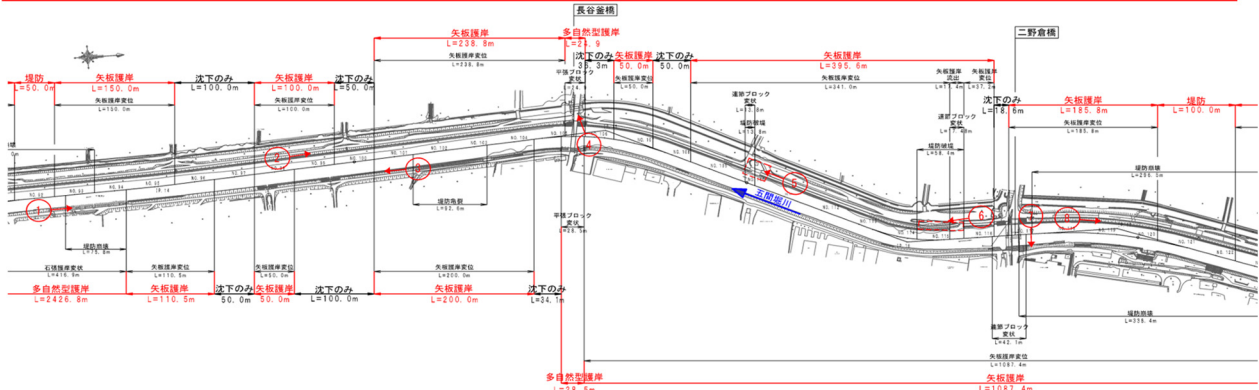


【津波水位対応区間】L=7,547m



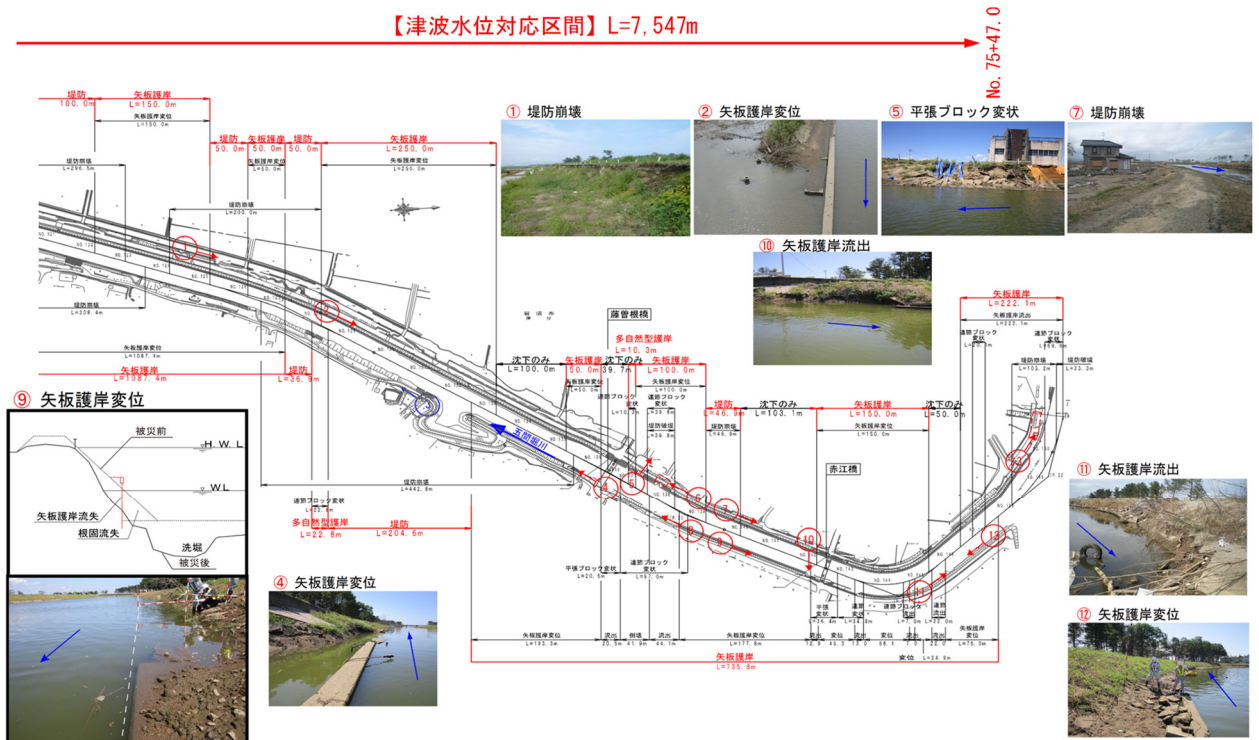
五間堀川被災状況（新浜水門～藤曾根大師橋区間 3）

【津波水位対応区間】 L=7,547m

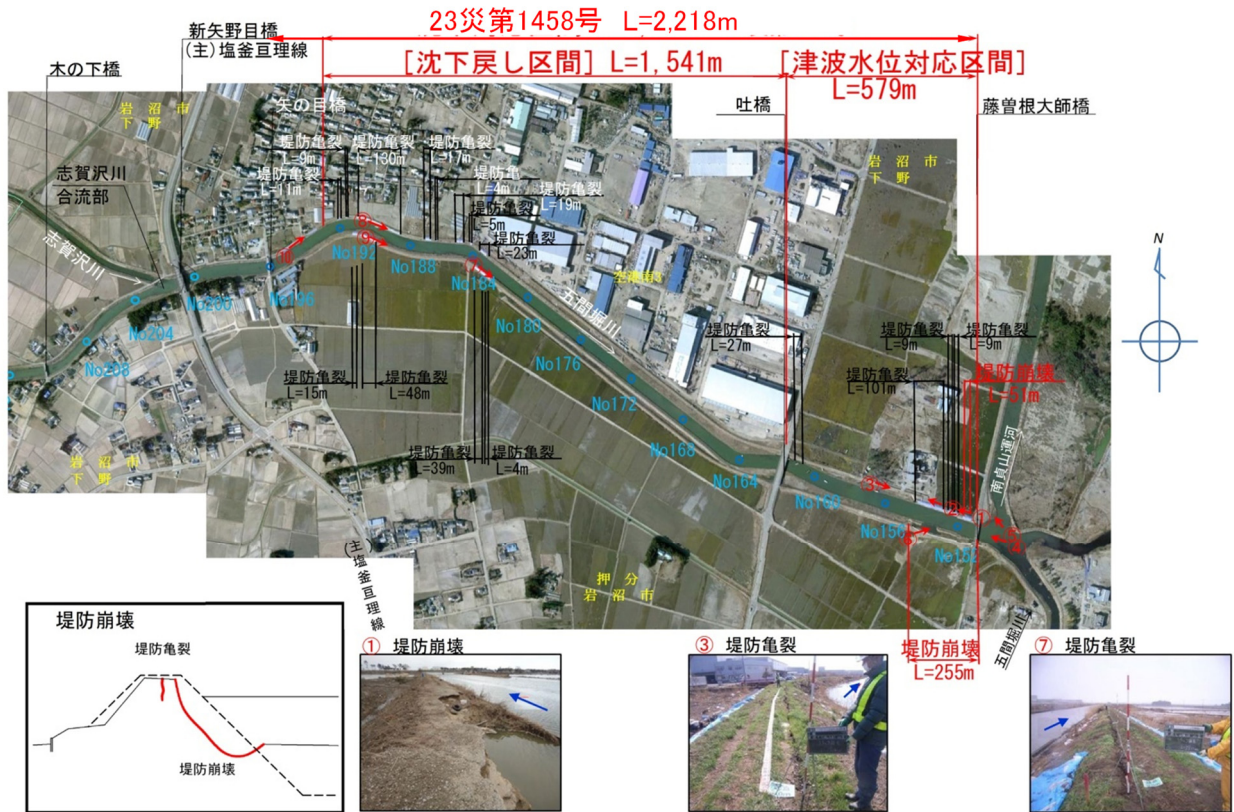


五間堀川被災状況（新浜水門～藤曽根大師橋区間 4）

【津波水位対応区間】 L=7,547m



五間堀川被災状況（新浜水門～藤曽根大師橋区間 5）



五間堀川被災状況（藤曽根大師橋～矢の目橋区間）

図 4-14-4 被災状況【五間堀川】

### 3.復旧計画

#### (1) 復旧方針

河口に近い区間については、洪水に加えて高潮及び津波からの被害の防止又は軽減を図ることを目標とし、堤防高を明治三陸地震とほぼ同規模の大規模津波の遡上高を考慮し、堤防高をT.P.+3.7m とする。

##### ①新浜水門～藤曽根大師橋区間

- ・堤防背後地には市街地及び県道塩釜亘理線等が存在するため、当該河川の堤防高については流末である閑上漁港及び南貞山運河と調整したL1津波高に対応した整備とする。
- ・堤防断面は、現況堤防の川表のり面に合わせた嵩上げ計画断面とする。
- ・堤防法線は、兩岸の土地利用・補償物件を考慮し、経済的に有利となるよう新浜水門～長谷釜橋の区間については左岸側へシフト、長谷釜橋～藤曽根大師橋の区間については右岸側にシフトするよう設定する。

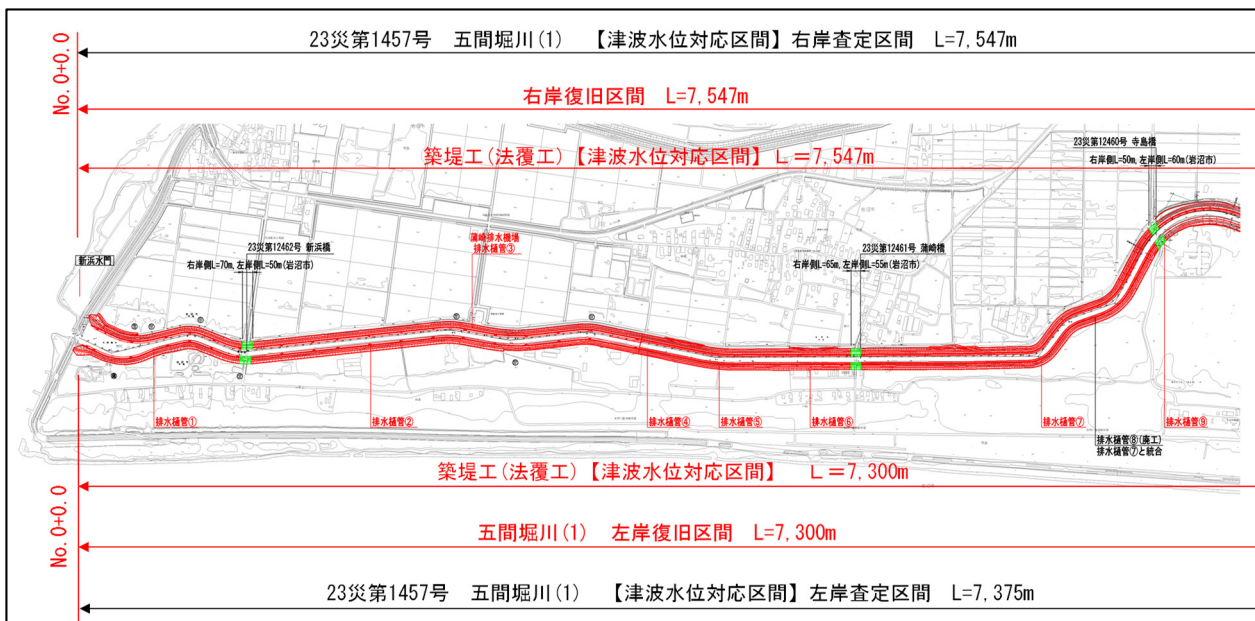
##### ②藤曽根大師橋～矢の目橋区間

- ・堤防背後地には住宅地及び工場団地等が存在するため、南貞山運河との合流点から藤曽根大師橋下流端までの区間の堤防高については流末である閑上漁港及び南貞山運河と調整したL1津波高に対応した整備とする。
- ・岩沼市の復興計画において、市道相野釜蒲崎線を多重防御ラインとして整備することとしたことにより、当初吐橋を第一山付としていたが藤曽根大師橋が第一山付となるため、南貞山運河と五間堀川合流点から藤曽根大師橋下流端までの区間をL1津波高に対応した整備とする（但し、津波区間は、市の橋梁取付として整備）。藤曽根大師橋より上流は、現況戻しの沈下戻し復旧とする。
- ・堤防法線は、河川改修済みの区間1については現況堤防の川表のり面に合わせた計画とし、未改修の区間2、3については手戻りがないように改修計画位置に合わせる。

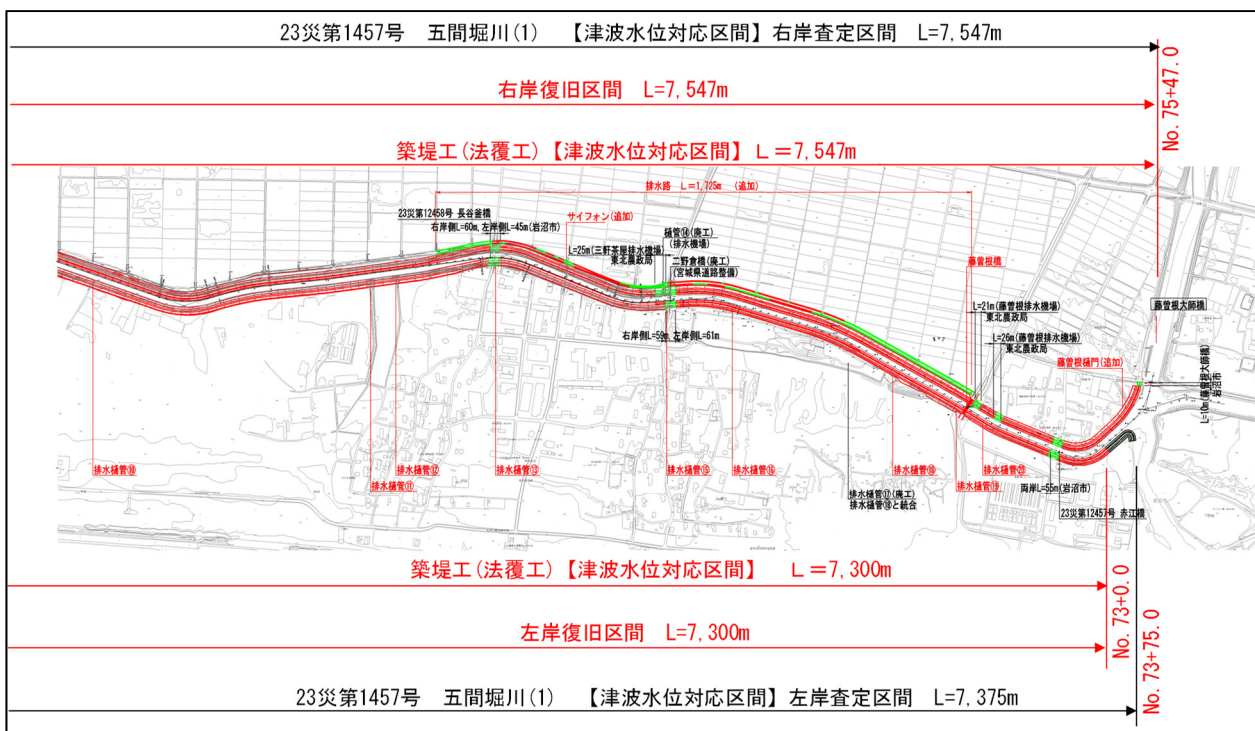
#### (2) 工事概要

##### ①新浜水門～藤曽根大師橋区間

- ・右岸復旧区間：L=7,547m、左岸復旧区間：L=7,300m
- ・右岸築堤工（法覆工）：L=7,547m、左岸築堤工（法覆工）：L=7,300m
- ・樋門、樋管工：N=18箇所
- ・橋梁工：N=1橋



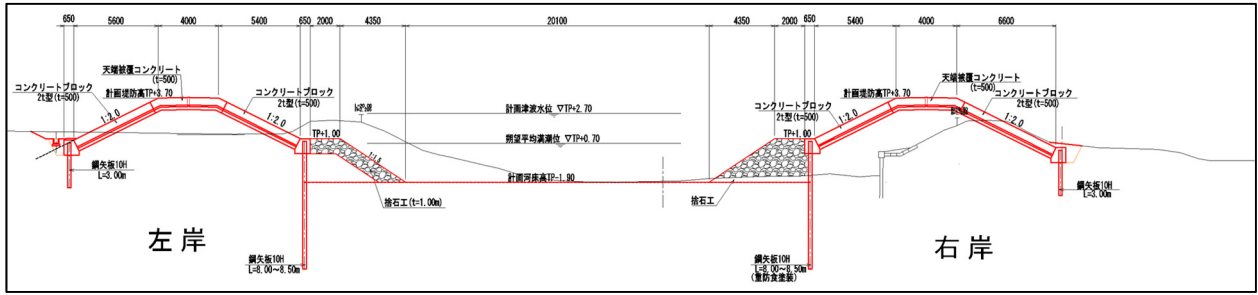
五間堀川（新浜水門～藤曾根大師橋区間）復旧計画平面図（1）



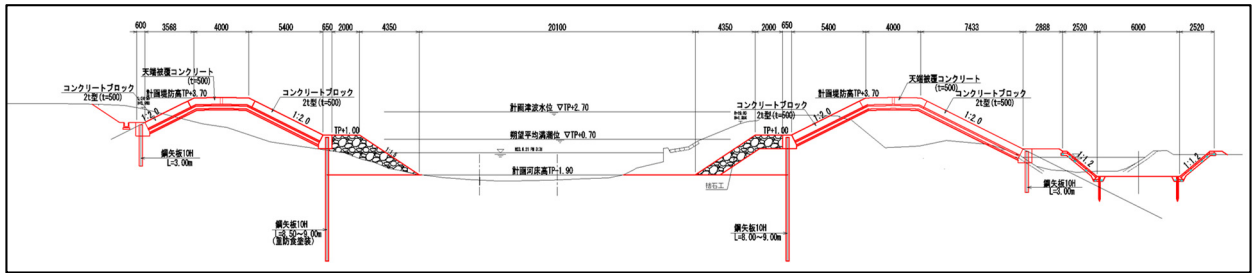
五間堀川（新浜水門～藤曾根大師橋区間）復旧計画平面図（2）

図 4-14-5 復旧計画平面図【五間堀川】





五間堀川（A 区間：新浜水門～長谷釜橋）標準横断面図



五間堀川（B 区間：長谷釜橋～藤曾根大師橋）標準横断面図

図 4-14-6 標準横断面図【五間堀川】

②藤曾根大師橋～矢の目橋区間

- ・ 右岸復旧区間：L=1,975m、左岸復旧区間：L=1,954m
- ・ 樋管工：N=2 箇所

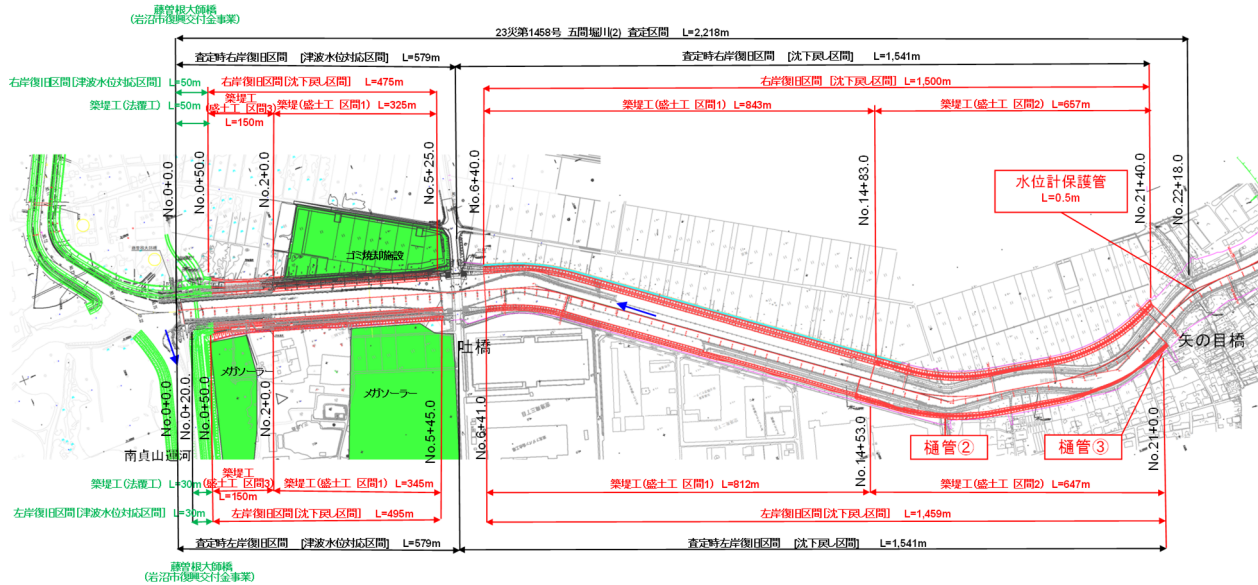
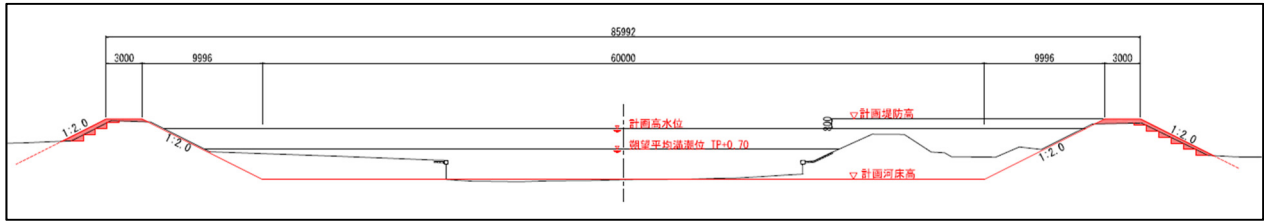
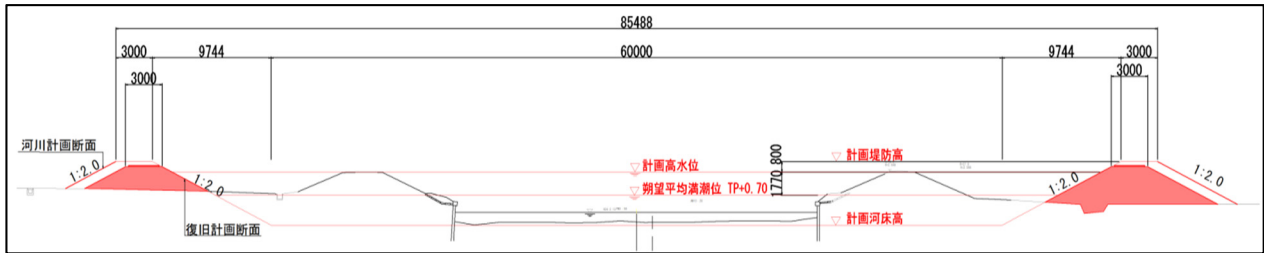


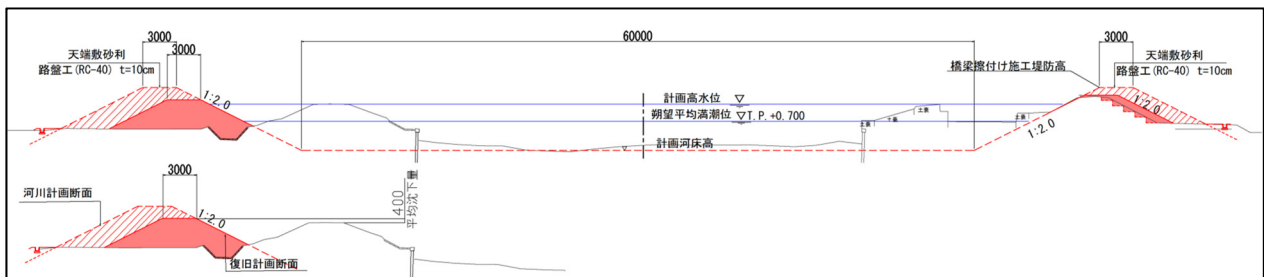
図 4-14-7 五間堀川（藤曾根大師橋～矢の目橋区間）復旧計画平面図【五間堀川】



五間堀川（藤曽根大師橋～矢の目橋区間）標準断面図（1）



五間堀川（藤曽根大師橋～矢の目橋区間）標準断面図（2）



五間堀川（藤曽根大師橋～矢の目橋区間）標準断面図（3）

図 4-14-8 標準断面図【五間堀川】